



恩河成永さん (58歳)

アダナス



帰宅後散歩に出かけたり、週末はイベントに参加したりと活動的で街中でもよく見かける成永さん。アダナスでは包装班でラベル貼りをしています。絵を描くことも好きで多趣味な成永さん。これからは体に気をつけて

楽しみを増やしながらいっしょに頑張りましょう!

職業指導員 石嶺宏武

上里勝美さん (46歳)

アダナス



菓子パン包装や食パンの包装、ラベルを印字して貼るなど一通りの作業が出来ます。職員からの信頼も厚く、配達準備など任されることも。GHでは他の利用者さんへも優しく接しているそうです。これからも今後の活躍を期待しています。

職業指導員 與那城笑未

安田光成さん (43歳)

野菜ランドみやこ



朝一番にハウスでの収穫作業、忙しい日も鼻歌を歌いながら難くこなす光成さん、他にも色々な作業ができてその中でもポイラー設備のある大型機械の操作をハウスで使用する色々な備品(パネル・育苗トレー、シート)を3時間かけて湯消毒する作業は光成さんにしか任せられません。これからも体調面に気をつけて頑張りてくださいね!

職業指導員 根間玄孝

池城正光さん (37歳)

みやこ学園出向班



いつも周りを笑顔にしてくれている正光さん。作業も一生懸命頑張っています。カラオケが大好きで、元気いっぱい歌う姿がカッコいいです! これからも健康第一に元気いっぱい楽しく過ごしていきましょうね!

職業指導員 知念功樹

与那覇尚哉さん (36歳)

アダナス



毎日出勤し、楽しんで作業に取り組まれています。パンの包装も丁寧に仕上げ、次の作業の人へハートタッチ。任された作業はしっかりとこなします。今後ともこの調子で楽しんで作業を行っていきましょう。

職業指導員 與那城笑未

長浜裕章さん (28歳)

みやこ学園室内班



むすび織りが大好きな裕章さん。毎日、集中して取り組む姿がとても印象的です。使用する生地の色やデザインを一緒に考え、自由な発想も取り入れながら、お客様に喜んで頂けるマット作りをしていきましょう。また、毎年の課題でもある新しい作業の開拓も進めていきましょう!

職業指導員 新里秀美

4月 行事予定

- 7日(日) 宮古島の海開き 花苗納品
- 10日(水) 工賃支給日
- 13日(土) トライアスロンプランター納品
- 24日(水) 施設内健康診断
- 27日(土) みやこ福祉会親の会総会 総会時間・場所等は文書にてお知らせします

★大型連休の開所状況★
文書にて皆様にお知らせいたします。



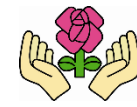
宮古地区障がい者スポーツ大会のお知らせ

昨年、天候不良で中止になった「宮古地区障がい者スポーツ大会」が下記日程で開催されます。皆さん出場希望競技もほぼ決まり、すでに練習開始している方々も♪今年は無事に開催されますように☆

当日は応援よろしくお願い致します

日時 : 5月25日(土)

場所 : 宮古島市陸上競技場



学園だより

メールアドレス

miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp

平成31年

第211号

4月発行

みやこ学園

社会福祉法人 みやこ福祉会

園芸班、大・奮・闘・中!!

「海開き」や「トライアスロン宮古島大会」に向けてみやこ学園園芸班の皆さんが花苗づくりの最後の追い込みにとりかかっています! 海開きでは前浜ビーチの会場に、トライアスロンでは競技場やドーム、市役所横のフラワーボードなど島内各地の沿道を花々で飾り大会を盛り上げます。



4月13日(土)午後 お手伝いをお願いします
 トライアスロン宮古島大会のゴールである陸上競技場に今年もプランターを納品します。皆様の運搬納入のご協力をよろしくお願い致します! 時間等改めてお知らせします!

①ポットに半分土を入れ②植栽担当へ。苗を固定するのも難しいですが茎をおらないように周りに土をかぶせる作業も丁寧が必要になります。植栽終了したら③肥料やカタツムリ・虫除けの薬を入れて④ガーデンバンに個数を揃えて日光と1日2回の灌水をし開花を待ちます。⑤ポットの移動にも花を折らないように両手で大事に扱っています。開花まで天候に左右される事が多い為、綺麗に咲いた時には感動も大きいですよ~。

障がい者等レクリエーション活動等支援事業を終えて

障害者就業・生活支援センターみやこ 西尾尚美

宮古島市より委託を受けて生活介護事業所みやこが行っている「障がい者等レクリエーション活動等支援事業」が今年度の全行程を終了しました。心理療法のひとつである【動作法】では体の緊張をほぐし、情緒の安定や問題行動改善にも効果を発揮☆【3B体操】ではリクエストした曲などに合わせてリズムカルに動き、楽しみながらリフレッシュ・ストレス解消に励みました。台風に翻弄された夏には疲れと緊張を癒し、身体が固まるかと思うほど寒い日には笑い声で心も身体も温めあい、動作法12回・3B体操7回の計19回、毎回楽しく活動することができました。ご指導いただいた伊志嶺ゆかり先生(動作法)・砂川カズ子先生(3B体操)、参加していただいた各事業所の皆様、協力頂いた宮古島市ほか関係者の皆様、本当にありがとうございました。



動作法 写真 上左:下左2枚



3B体操 写真 上右:下右3枚



名護学院との情報交換会

みやこ福祉会 理事長 伊志嶺博司

2月27日に名護学院の崎濱理事長他8名の皆様方がみやこ福祉会の取組の視察と職員との情報交換会で宮古に来て頂きました。伝統のある名護学院との情報交換会が出来る事を感謝と同時に嬉しく思います。互いの施設の取り組みや思いなどを確認し合い有意義な時間を過ごす事が出来ました。名護学院は地域ニーズをキャッチしながらそれに応じて事業所を立上げ経営しており今後の事業経営の中でとても参考になり感謝しております。今後とも両法人の役職員の交流を通し、お互いに切磋琢磨しながら障がい者の処遇の改善に取り組んでいけたらと思います。



JTA様より桃の花を頂きました！

職業指導員 新里秀美

3月3日の桃の節句(ひな祭り)にちなみ、JTA(日本トランスオーシャン航空)様より、「桃の花」を寄贈頂きました。桃の花は、沢山の実をならせることから、「強い生命力の象徴・邪気を祓う神聖な木」とされているそうです。また、花言葉は「チャーミング」「気立ての良さ」「私はあなたのため」「天下無敵」です。そんな桃の花を愛でる事で、癒され、無敵のパワーを頂いた利用者さん、職員一同、今年1年元気に仕事に励む事ができると思います。寄贈頂きありがとうございました。



ゆいみなあフェスタ



パンを販売しました！



職業指導員 與那城笑未

2月10日(日)に宮古島市働く女性の家にて「ゆいみなあフェスタ」が開催され、昨年に引き続き今年もアダナスパンの販売をさせて頂きました。ゆいみなあフェスタでは、働く女性の家で行われているサークル活動成果として、生活介護でも行っている3日体操や、三線、コーラスなどの舞台発表、俳句や書道、手芸などの展示など様々な催し物がありとても賑わっていました。販売の準備をしていると「あ、アダナスのパン！」と見学に来ていたお客様や、発表展示で参加している方が早速購入に来てくれました。たくさん買って満足そうなお客様や、笑顔で「おいしく頂かね。」と話しかけてくれるお客様もあり、わたしたちも楽しく販売させて頂きました。今回のイベントに参加することで地域の皆様と交流し触れ合う機会をいただけたと思います。ありがとうございました。



レストラン太平山で、宮特生がお別れ会

宮古特別支援学校中等部の皆さんがレストラン太平山で「お別れ会」を開催☆

3月に卒業する3年生3名を囲んでおいしい食事を楽しんだ後、思い出のスライド写真や保護者の方々からの手紙の読み上げなど、中学校生活の3年間を振り返りました。とても素敵なほのぼのとした会でした。皆さんの思い出のワンシーンに太平山を選んで頂けたこと、うれしく思います。ご利用ありがとうございました。またのご来店お待ちしております。



第20回ロマン街道伊良部マラソンに連続出場！！

野菜ランドみやこ 職業指導員 根間玄孝

先月2月24日伊良部島にてマラソン大会が開催されました。この日は昨日から降り注ぐ大雨もあり大会当日は心配しましたが小雨模様になり選手の皆さんにとっては走りやすい環境になりました。毎年園芸班の砂川直樹さん、レストラン太平山の本永太陽さんは連続で出場する伊良部マラソンの常連の選手であります。日々の作業で日中活動をしているなかでの練習は大変だと思いますが毎年のように練習を重ね挑戦し出場している直樹さんと太陽さんはすばらしいなあとと思います。また、大会に参加するまでには家族のサポートがあり食事面・体調面と日々の管理をして大会までに調整しているお母さんたちの支えがあったことだと思います。

大会ではベテランの二人は無事に完走！
これからも直樹さん、太陽さんが連続して伊良部島の海道を走りぬけていけるよう応援していきたいです。



7km完走 砂川直樹さん

7km完走 本永太陽さん



「弦楽器の心地よい調と沖縄民謡に酔いしれて。」

相談支援事業所みやこ 下地静華

平成31年3月17日(日)に「みやこしま青少年国際音楽祭」を鑑賞するべく、マティダ市民劇場へ。この音楽祭は沖縄県内のみならず、他県、他国からアーティストが参加され、とても広い世界観で演奏を聴く事ができました。日頃、生のクラシックを聴く機会がない私にも、参加したメンバーにも良い経験となりました。音楽祭の最後には『古謝美佐子さん』が登場。

彼女の世界観とオーケストラがマッチし、何とも言えない震えるような感動があり、参加したメンバーから「すごく良かった。今回の音楽祭で刺激を受けた。」と、音楽が大好きなメンバーにとっては新たな音楽の世界が開けた機会でもありました。今回の機会は、島内でバイオリン教室をされている天野先生よりチケットの寄贈を頂き、鑑賞することができました。天野先生やみやこしま青少年国際音楽祭実行委員会の皆さま、素晴らしい機会を頂き、本当にありがとうございました。

